



富士見台

児童数配布

<http://www.fujimidai-e.nerima-tky.ed.jp/>

学校教育目標 かしこく やさしく たくましく

植物から学ぶ子育て

校長 渋井 和子

暖かくなったら自宅の花壇に色とりどりの花を咲かせようと、休日は庭仕事に励んでいます。猫の額ほどの広さの花壇ですが、せっかく植えた苗を枯らさないようにとせっせと水やりをしたり、肥料をあげたり、花がらをつんだりしています。

一概に植物といっても、宿根草といって年を越して翌年以降も咲く植物だったり、一年の間に発芽、開花、枯れる過程を全て終える一年草だったり、日なたを好む植物だったり、半日陰や日陰を好む植物だったりと実に多種多様です。

最初はただやみくもに行っていた植物の世話も、育て方を調べるうちにその種類に応じた育て方があることを知りました。例えば、植物全般に言えることですが、水をやりすぎると根腐れを起こしてしまい、枯れてしまう場合があること。むしろ、表土の様子を見て、乾いていたら水をたっぷりやるとよいこと。水を少なめにすると、植物の根は水を求めて、根を回すのだとか。また、花が咲く植物には一定の間隔で肥料をあげるとよいそうですが、冬季に休眠期を迎える宿根草には、暖くなるまで肥料を控えるとよいようです。よかれと思ってすることが、植物にとってかえって逆効果になってしまうことがあるのです。それは、まさに、子育てについても、同じことが言えるのではないのでしょうか。

苗半作(苗の状態のよしあしでその後の植物の生育の大半が決まる。)という言葉があります。人間にとっても、学齢期は基礎固めをする大切な時期と言えます。子育ての究極の目標は自立した人間に育てることだと考えると、この時期に子供の個性・特性を見極めて、必要なことを適時・適量行っていくことが大切なことだと考えます。植物を育てて学んだ、子育てに通じるものを何点か挙げたいと思います。

- その1 変化を見逃さない (先回りしてあれこれ尋ねない。まずは、様子をじっくり見る。自分の言葉で言わせる。)
- その2 余計なことはしない(頼まれてもいないのに、やってあげない。)
- その3 成長を信じる (人として大事なことをしっかり教える。)
- その4 失敗を恐れない (失敗はつきもの。失敗したことを正直に言えたら大いに褒めてあげる。)

私自身の子育てを振り返ると、「その2」に関しては大いに反省しています。日頃一緒にいる時間が少ないので、家にいるときはあれこれやってあげることがいい親であるかのように錯覚し、手をかけてしまった時期があります。成人した我が息子たちを見て大いに反省しました。

さて、今年度も新型コロナの対応に追われた1年間となってしまいました。未曾有な事態で誰も経験したことがない状況の中ですが、富士小の子供たちは工夫を重ねて日々の生活を送っています。今年度の教育活動をご理解くださり、ご協力くださった保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。

日	曜	朝会	3・4月の行事
1	火	全校	保護者会(中)→紙面開催
2	水		
3	木		
4	金	安全	保護者会(低)→紙面開催
5	土		
6	日		
7	月		
8	火	全校	避難訓練(中休み)
9	水		
10	木	集会	
11	金		
12	土		
13	日		
14	月		
15	火	全校	
16	水		卒業式全体練習
17	木		
18	金		
19	土		
20	日		
21	月		春分の日
22	火	全校	卒業式全体練習
23	水		給食終
24	木		修了式 卒業式予行練習
25	金		卒業式
26	土		春季休業日始
			↑↓
4/5	火		春季休業日終
6	水	全校	始業式・入学式
7	木		給食始
8	金		計測(4~6)
9	土		
10	日		
11	月		委員会 計測(1~3)
12	火	全校	地区班編成 視力(6)聴力(5) 保護者会(5・6)
13	水		避難訓練 視力(4)聴力(3)
14	木		視力(3)聴力(1)
15	金	安全	耳鼻科(全)保護者会(3・4)
16	土		

一年間を振り返って(各学年より)

それぞれの学年で、一年間を頑張り、成長した児童の姿を紹介させていただきます。

【1年生】

入学した頃は緊張した様子でしたが、だんだんと学校生活に慣れ、笑顔が多く見られるようになりました。友達も増え、休み時間には校庭で元気に遊んでいます。平仮名や片仮名を覚え、文章もすらすらと書けるようになってきました。楽しく学習したり遊んだりしています。褒められると素直に喜び、更に頑張ろうとする様子、友達のよい行動を自分もやってみようとするやる気が微笑ましいです。

運動会や展覧会などの初めての行事も、「今日は何をやるの。」とわくわくしながら取り組みました。

今、「もうすぐ2年生」の学習を生活科で行っています。一年間を振り返って、「字が上手になった。」「計算が得意になった。」「給食がたくさん食べられるようになった。」「友達を誘えるようになった。」等、たくさんの自分の成長を発見できました。

立派な2年生のお兄さん、お姉さんになれるように、学習に生活にまとめをしっかりしていきます。

【2年生】

初めてのクラス替えから始まった2年生。新しい教室や新しい担任、新しい友達との生活に、最初は緊張した様子でしたが、すぐに、活発に楽しく過ごす様子が見られるようになりました。

コロナ禍でも教育活動をできる限り止めないことを第一に日々の授業を行う中で「漢字をたくさん覚えた。」「九九の暗記を頑張った。」「縄跳びが上手になった。」等、自分の目標を達成して喜ぶ子どもたちの姿が見られたことを担任一同嬉しく思っています。特に運動会で踊った「Dynamite」は、学年みんなの練習の成果が現れていました。様々な場面で温かく支えていただいた保護者の皆様に、心から感謝しております。

いよいよ3年生です。残りの一か月、中学年に向けて、しっかりとまとめをしていきたいと思えます。

【3年生】

昨年から続くコロナ感染症対策で多くの制限がある中でも、3年生は新しくはじまった学習にも、楽しんで取り組んでいました。

国語や算数では、今までは思ったことや考えを発表していましたが、それに加えて、理由をつけてまとめることができるようになってきました。

音楽室や図工室に行き、教室には無い様々な楽器や材料を使っての学習には、いつも目を輝かせて取り組んでいました。

運動会の「八木節」では、タブレットを駆使して動画を見ながら練習したり、自分の踊っている様子を撮影してチェックしたりしていました。制限のある中でも精一杯取り組もうとする子供たちの気持ちが伝わってきました。

あと少しで、お世話をされる側からお世話をする上の学年に仲間入りします。下の学年の見本になれるよう、残り一か月、引き続き指導をしていきたいと思えます。

【4年生】

「早く、思い切り遊んだり、運動したりできるようになるといいね。」

そんなつぶやきを子供たちの中から聞きました。本当に今年もそれを実感した一年でした。しかし、その中でも、運動会や展覧会などの行事を行うことができました。

運動会の「大江戸ダンス」では、仲間同士で踊りを教えあったり、初めのポーズを決めたりして協力して取り組みました。

展覧会では、自分の作品のみならず「大江戸ダンス」のイメージを広げ、グループで共同作品を作り上げました。

兄弟学年の2年生との交流の場では、高学年らしくリーダーシップを発揮して2年生を楽しめようと頑張りました。

4月からは、5年生。さらに張り切って、高学年として活躍してほしいです。

【5年生】

5年生は、様々な活動が制限される中でも日々の生活や行事を通して、楽しみながら、集団の一員としてどう行動すべきかを考えることができました。

運動会で踊ったソーラン節。一生懸命自分が踊るだけでなく、全員で動きを揃え、声を合わせ、クラスでまとまり、学年でまとまりました。最後の決めのポーズは、子供たち自身で作りました。また、校外学習では、光が丘公園でのレクリエーションを各クラスで考え、学年全体で楽しむこともできました。

来年度は、いよいよ最高学年、6年生です。3月には、校旗の引継ぎも行われます。残りわずかですが、子供たちが笑顔でこの1年を締めくくれるよう、最後まで指導と応援を続けていきます。

【6年生】

例年に比べ、一つ一つの行事や活動が制限されている中で、自分たちにできることを一生懸命に取り組んできた6年生。小学校生活初めての移動教室では、集団行動や5分前行動の大切さ・厳しさを学び、最初うまくいかなかったことも、それぞれの班で話し合い、二日間で見違える姿へと成長しました。

体育学習発表会では、表現運動の曲選びから、ダンスの構成、友達同士での教え合いなど、全員が一つの目標に向かって一丸となって頑張りました。

普段の生活を見ていると、相手を思いやり、優しさに溢れた行動が随所で見られます。

卒業まで残りわずか。一日一日を大切に、最高の卒業式を迎えらえるよう指導してまいりたいと思えます。

始業式について

日 時：4月6日(水) 通常通り登校 ※9時30分頃下校予定

場 所：校庭(詳細は各学年の学年だよりをご確認ください) 雨天時：体育館

持ち物：校帽、上履き、連絡帳、筆記用具、健康観察表、**手さげ登校**